

ホームエレクター スペースラック取扱説明書

このたびは、ホームエレクタースペースラックをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品を末永く、安全にお使いいただくためにご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

ご使用前に必ずお読みください

- 組み立て前に部品の不足・破損がないか、必ずご確認ください。
- ※ 製品には万全を期しておりますが、万一部品が不足・破損していた場合は、組み立てを行わずお買い上げ店または弊社カスタマーサービスへお問い合わせください。
- 組み立てはこの「説明書」に記載の順序に従い、正しく組み立ててください。
誤った組み立ては、破損やケガの原因になります。
- 下記の「警告・注意」をよくお読みいただき、厳守していただくようお願いいたします。
- この取扱説明書は組み立て後も保管してください。



警告

耐荷重を超えて物を載せないでください。

- 安全のため、棚一段の耐荷重は**135kg**、全体の耐荷重は**140kg以内**でご使用ください。
- ※ 荷重については、垂直荷重（等分布）使用での耐荷重です。

製品にぶらさがったり、よじ登ったりしないでください。

- ケガをしたり、破損につながります。

移動時以外は、必ずキャスターのストッパーをかけてください。

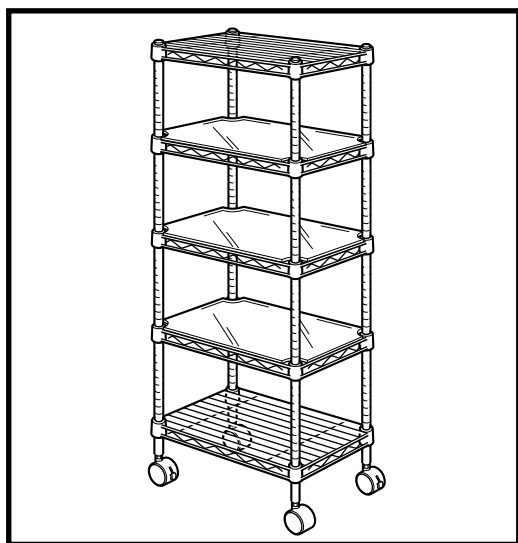
- 傾斜した場所や、設置面が柔らかい場所など、不安定な場所には設置しないでください。物が落下して破損したり、転倒してケガをする恐れがあります。
- 製品の改造は機能低下の原因となりますので、絶対におやめください。



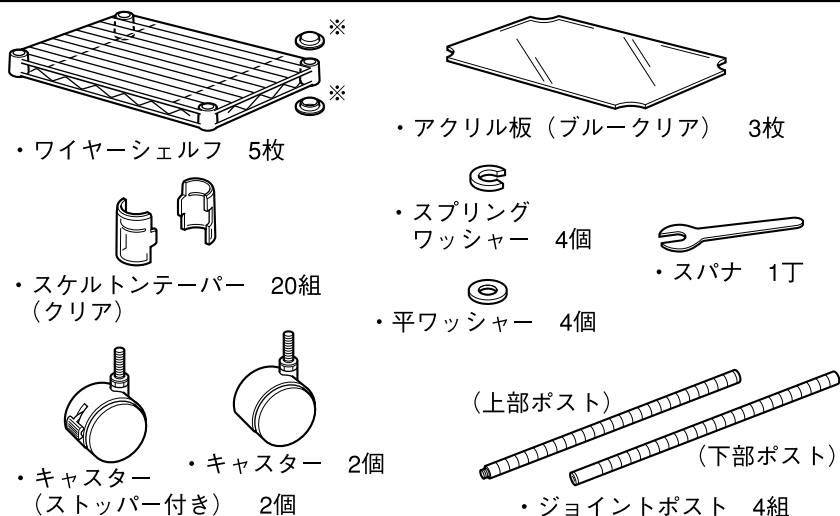
注意

- 移動の際、無理な段差の乗り越えは行わないでください。また、偏った積載を行うと1つのキャスターに負荷がかかり破損の原因となりますので、ご注意ください。
- キャスターなどの消耗部品には寿命があります。使用中の異音などの損耗現象が発生した場合は、交換が必要です。
- ネジ、ボルト類で組み付けされている部分は、定期的に点検し、締め付け具合を確認してください。
- 組み立て時、製品に指などをはさまないようご注意ください。
- スケルトンテーパーがずれたり、棚が水平になっていないなど、組み立てが不十分な場合はそのまま使用せず、もう一度組み立て直してください。
- 柔らかく、傷みやすい床面の場合、キズつけてしまう恐れがありますので、引きずったりしないでください。
- 棚板には、不安定なものは載せないでください。落下して破損する原因になります。
- 棚位置の高さを変更する際は、積載物をすべて下ろしてから行ってください。物品の破損やケガの原因になります。
- アクリル板を鋭利なものでつついたり、熱いものを載せたりしないでください。破損や変形の原因になります。

■ 完成図



■ 構成部品



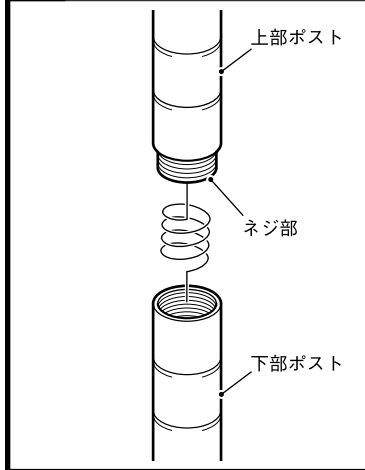
● 組み立てにご用意いただくもの

- ・プラスチックハンマーまたは木槌（金属製の物を代用で使用する場合は、キズ、破損を防止するために必ず当て布・当て木などを施し、本製品を直接叩かないでください。）
- ・マーカー
- ・当て布または当て木

※キャップは緩衝材で組立てには使用しません。

組み立てかた

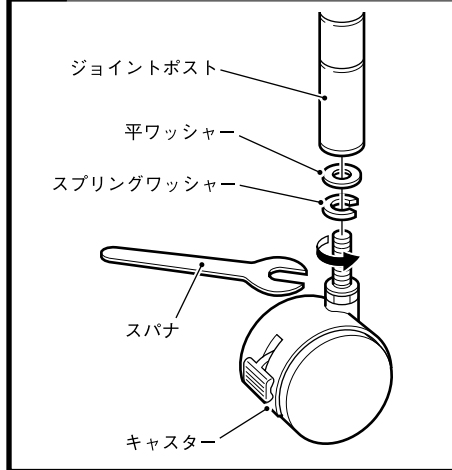
1 ジョイントポストの組み立て



上部ポスト下端のネジ部を、下部ポスト上端の穴にねじ込みます。

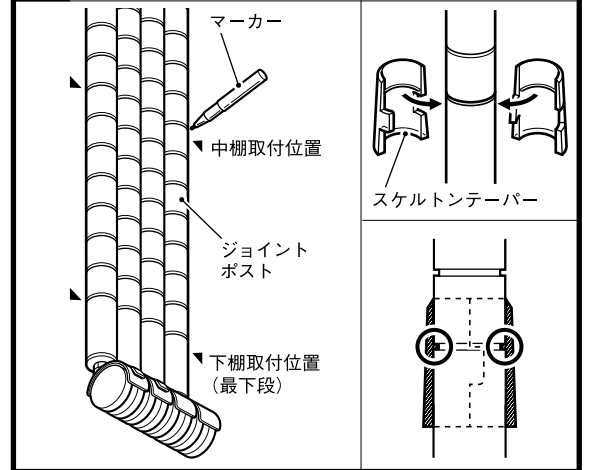
ご注意 ネジが隠れるまでしっかり回して固定してください。

2 キャスターの組み付け



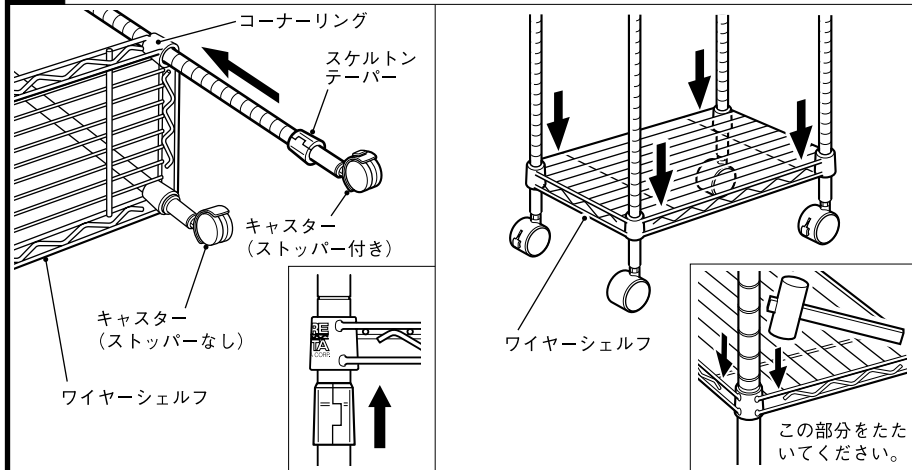
キャスターの軸部に、スプリングワッシャー、平ワッシャーの順にワッシャーを組み込みます。キャスターの軸の基部に付属のスパナを当て、ジョイントポスト下端に組み付けます。

3 棚の高さ位置決め



中棚3枚を取り付ける位置を決めて、ジョイントポストの溝にマーカーで印を付けます。ジョイントポスト最下段の溝にスケルトンテーパーを組み付けます。

4 下棚の取り付け

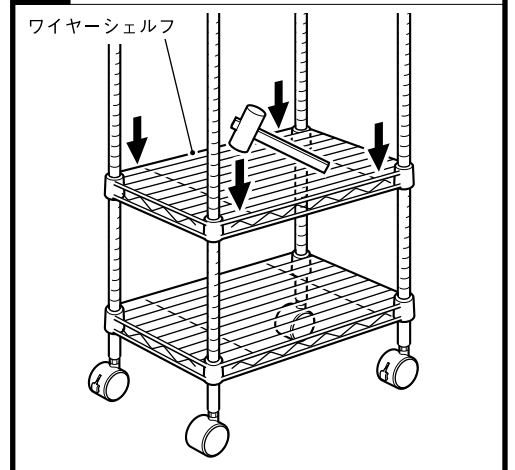


ワイヤーシェルフを横にして、四隅のコーナーリングにジョイントポストをスケルトンテーパー部分まで差し込みます。

ご注意 ストッパー付きキャスターは対角に取り付けてください。

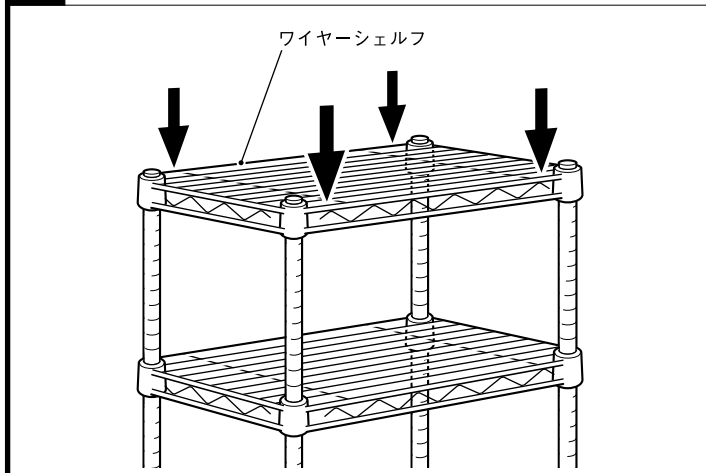
ジョイントポストを直立させて、プラスチックハンマーまたは木槌でワイヤーシェルフのコーナーリング付近を交互にたたき、均等に固定します。

5 中棚の取り付け



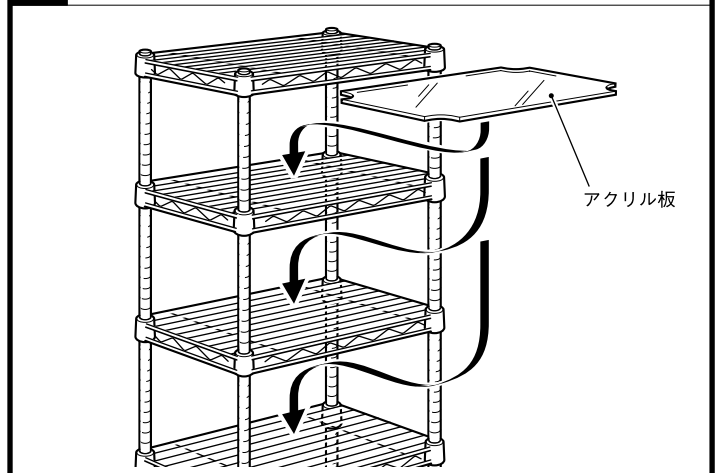
マーカーで印を付けたジョイントポストの溝にスケルトンテーパーを組み付け、ワイヤーシェルフを上から差し込んで固定します。

6 上棚の取り付け



ジョイントポストの最上部の溝にスケルトンテーパーを組み付け、ワイヤーシェルフを載せて固定します。

7 アクリル板の取り付け



用途に応じてワイヤーシェルフの上にアクリル板を敷きます。最後に全体の歪み、ガタつきがないか確認して完成です。